

Rotary



八尾ロータリークラブ会報

2018
vol.58
No.28

2/7



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE



国際ロータリー テーマ

ロータリー:変化をもたらす 国際ロータリー 会長 イアン H.S. ライズリー

国際ロータリー 第2660地区 テーマ

個性を活かし、参加しよう 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 片山 勉

八尾RCバナーの主旨
「我々のクラブは、老いも若きも
相手を敬愛し、和気あいあい、
楽しいクラブライフを送っている
ことが誇りであります」

八尾ロータリークラブ テーマ **和の心を持ち、魅力あるクラブライフを** 会長 菅野 茂人

第2757回 例会 プログラム

- 開会 「点鐘」
- ロータリーソング 「国歌」「奉仕の理想」
- ゲストの紹介 米山奨学生 陳 韋宏様
- 在籍表彰
 会員特別表彰
 在籍10年 澁谷登志和会員
 在籍10年 長竹 浩会員
 会員年次表彰
 在籍28年 中川 将会員
 在籍 1年 山本隆一会員
- お誕生日お祝い
 大槻恭介・宇野泰正・山本昌市会員
- 出席報告
- 米山奨学金贈呈
- その他の報告
- 会務報告 「会長の時間」「幹事の時間」
- SAA報告 ニコニコ箱
- ▼卓 話 「マーケットあれこれ」 小谷逸朗会員
- 閉会 「点鐘」

■卓話予告

- 2/14 「上方芸能について」
吉本興業 白川圭介様
- 2/21 子供食堂様
- 2/28 プロゴルファー 山本善隆様
- 3/7 「インターアクト活動報告」
金光八尾高校インターアクトクラブ
- 3/14 職業奉仕委員会 笠井 実 副委員長
- 3/28 佐々木 洋 名誉会員
- 4/4 「私を語る」 友田 昭・曾家清弘会員

会長の時間

1月も今日が最後の日になりました。この前、新年の挨拶をしたばかりだと思いますが、本当に早いものです。

さて、1月は職業奉仕月間です。先々週に飯田委員長に卓話をしていただきましたが、なかなか理解しにくい分野であります。他の奉仕団体の方から「ロータリークラブの職業奉仕が理解出来ないので説明してください」と良く言われます。

彼らの考え方は「仕事や商売で得た浄財を寄付することで、奉仕活動を行う」と非常に解りやすいのですが、

ロータリークラブの職業奉仕は職業(報酬を得るもの)と奉仕(無償のもの)が熟語になっている事に、理解しがたい一端が有るのかもしれませんが。

本日は職業奉仕を、vocational serviceの語源から探ってみたいと思います。

vocationはラテン語のボカチオと言う言葉から発生したもので、辞書でひいてみますと「職業、商売、神のおぼしめし、天職」とあります。これは英語のcallingと通じていると言われ、同じく「神のおぼしめし、指命、職業」とあります。クリスチャンであるポール・ハリスや仲間たちは、職業は神から与えられたもの、つまり天職と言うのが職業観であったので、職業奉仕にこのvocationが使われることになったのです。

続いてserviceですが、これも私達が何気なく話すサービスとは違います。日本でサービスというと、まるで他から受ける恩恵のように思われがちですが、本来は自分の意思で尽くすことにあるようです。

基本にたって考えると「職業=天職」「サービス(奉仕)自分の意思でつくす」となり、職業とは神から与えられた天職を自ら励むにあたり、そこに不正や不道徳があってはならない。これをあわせて考えてみますと、ロータリーの綱領にある「事業及び専門職の道德水準を高めること。あらゆる有用な職業は尊重されるべきである」という認識を深め、その職業を品位あらしめること。もっと解りやすく言えば、寄付をし、奉仕活動を行うにあたり、職業に向かう姿勢として高潔で品位あらしめることが大切である。奉仕活動よりもまず人作りである。

以上、語源からひととき、職業奉仕を理解するのに一つのヒントになると思います。

幹事報告

▼2月3日に地区の補助金管理セミナーが開催されます。

▼本日、米山寄付金の控除証明書をお配りしております。ご活用ください。

その他の報告

▼越中八尾50周年特別委員会・
澁谷 登志和 委員長

本日、越中八尾RC様50周年式典の出欠を回覧し

ます。会費はお一人3万円です。多数でお祝いに駆けつけたいと思いますので、皆様のご参加をお待ちしております。

また本日の後、越中八尾へ打ち合わせに行つてまいります。

卓 話

「プロキャディが見たプロゴルファー」

▼プロ・キャディ 清水 重憲 様

プロのキャディとは、一般の方にとっては未知の世界のようで、お話するといろいろな質問をいただきます。

現在国内では、男女合わせて約100名がプロ・キャディとして働いています。

仕事はコース上での距離や風、ラインの読みなどです。また、プロ選手の心を読むことも求められます。

私は現在、イ・ボミ選手の専属として働いています。

トップ・プロはプロ・キャディ使うことが多いのですが、選手との契約にはいろいろなパターンがあります。私の場合は、1週間契約で先払いという内容です。交通費や経費は、そこから自分で払うこととなります。また、大会の結果で獲得した賞金の何%かをいただく契約になっています。

このため、無念にも予選落ちされたりすると、経費ばかりでマイナスになったりすることもあります。

逆に選手が優勝すると、10%ぐらいはいただけることになっていますので、私もうれしいです。

ただ、契約はほとんどが口約束だけで、正式な書類を交わすことはありません。

私は今年一年、イ・ボミ選手との約束をしていますが、いつクビになるかもわからない厳しい世界です。

試合中に選手と意見が食い違うこともあるのですが、自分が正しいと自信があるときもあります。選手がパットをまっすぐと信じていても、フックするとわかっているときには、すぐには返答しません。

選手にもプライドがありますから、自分を否定される



と気を悪くすることもあります。ですので、いったん選手の考えに同意してから、自分の意見を言わせてもらうように心がけています。そうすると、選手にも聞き入れてもらいやすいと思います。

それでも、実際に打ってみるとフックしないときもあります。自分が間違っていたときには、素直に謝るようにしています。

風の読み間違いなども含め、1日に1回ぐらいは選手と意見が食い違うことがあります。

「選手は皆、緊張するのか？」とよく聞かれますが、皆さんすごく緊張されていると思います。特に男子の方が、比較的緊張する選手が多いように感じます。

イ・ボミ選手は、緊張していることを素直に表に出すタイプです。そうすることで、プレッシャーを乗り越えようとしています。

プロ・ゴルファーの素顔についてもよく尋ねられますが、イ・ボミ選手に関しては、テレビでご覧になるそのままの人柄です。実力で他人を蹴落としていかないといけない厳しい世界ですが、そんな中では性格が良すぎるぐらいです。

かつて彼女が、池に2回入れて1ホールで9打たたいたことがありました。そんな時、キャディに八つ当たりするような選手もいますが、彼女からは試合後に反省のメールが届いて驚きました。次の日に口をきいてくれない選手もいたりしますが、彼女からは「明日からもがんばります」と言われました。

そして翌週から2週連続で優勝したときには、「さすがだな」と思いました。

ゴルフは個人スポーツですが、チーム・プレーでもあります。現在は私も含めて「チーム・ボミ」として動いています。

アメリカでのツアーのインタビューなどを聞いていても、「私は」ではなく「私たちは」と答える選手が多くなっています。

プロのキャディにとって、まず情報不足は致命的です。最近ありがたいことに携帯などから情報がたくさん入ってくるので、天候の情報など、できるだけたくさん入れるようにしています。

次に「思い込み」にも注意が必要です。そのため若い人や、他人の話をよく聞くように心がけています。

そしてもう一つ、「初心を忘れずに」ということを、いつも心がけています。

今年は、関西で女子ツアーが7試合もあります。例年なら3試合ぐらいなのですが、皆さんもこの機会にぜひ一度、会場へ足を運んでいただければ、と思います。

ちなみに私自身のゴルフの腕前は、ハンデ10ぐらいです。シーズンオフにしか練習できないので、コンディションが悪くてスコアが崩れることもあります。むしろオフの時には「できればゴルフ場には行きたくない」という気持ちもあります。

プロ選手の練習量についてですが、韓国人プロは想像を絶するほどの練習量です。学生の部活動の合宿のように、練習づけの合宿を行ったりしています。団体でやっているのでも、スケジュールもある程度決まっている中、かなりの練習をしています。

「これを決めれば優勝」という場面での選手心理については、彼女はここ一番で強い選手です。緊張した中でいいショットができるかどうか、が大切ですので、練習ラウンドの1球目から、そういう緊迫した場面を想定して打っています。

やはり、練習のつもりで練習している選手はあまり強くなれないと思います。常に試合を想定して練習している選手が強いのだと思います。

私とイ・ボミ選手との出会いですが、日本のトーナメントが韓国でも毎週放送されていて、日本の中継より1、2時間遅れて放送されています。そこで上田桃子選手とやっていた私を、彼女が見初めてくれたのがきっかけです。

来日して以来、ずっとオファーをくれていたのですが、その時点での私の契約もあり、なかなかすぐには移れませんでした。そして2013年になってようやく移ることができ、現在に至っています。

ニコニコ箱

▼菅野会長 清水重徳様、本日卓話よろしくおねがいします。大阪難波ロータリーから数井様ようこそお越し下さいました。又オブザーバー参加の鼓呂雲健造様ごゆっくりして下さい。

▼宇野副会長 清水様、お話楽しみにしています。写

今後の予定

月	火	水	木	金	土	日	
			1	2	3 地区補助金 管理セミナー	4	
5	6	7 理事会	8	9	10 地区チーム 研修セミナー	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	平和と紛争予防／ 紛争解決月間				2月

月	火	水	木	金	土	日
3月		水と衛生月間	1	2	3 PETS(会長エレクト 研修セミナー)	4
5	6	7 理事会	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

真有難う。

▼長竹幹事 写真有難う。

▼佐野会員 清水さん、本日卓話楽しみにしています。山本会員無事退院おめでとうございます。写真有難う。

▼中島・居相・中川(廣)・井川・津田・松井・新宮・野村・児林・西・中西(広)・山本(隆)・藤田・友田・相馬会員 写真有難う。

▼小山会員 ご婦人誕生日。写真有難う。

▼山本(昌)会員 多くの方々にお世話になり、身体と心のリセットが出来ました！各会合の欠席お詫び申し上げます。

▼山本(勝)会員 被選理事会、御出席有難うございました。写真有難う。



← 八尾RCの
ホームページも
ご覧ください

▼飯田会員 奥谷さんありがとうございました。写真有難う。

▼吉本・山陰会員 山本(勝)会長エレクト、お世話になりました。

▼柏木会員 宇野さん、受賞おめでとうございます。前回例会遅参お詫び。山本勝彦様お世話になりました。写真有難う。

▼澁谷会員 越中八尾RC50周年記念式典参加宜しくお願いします。

▼吉田会員 ニコニコありがとうございます。早退。

▼宮川会員 鼓呂雲さん宜しくお願いします。写真有難う。

▼西村会員 清水様、ようこそお越し下さいました。卓話を楽しみにしております。写真有難う。

▼小谷会員 清水さん、卓話よろしくお祈いします。

▼富田会員 例会欠席多くて申し訳ありません。清水様、卓話宜しくお願い致します。例会欠席お詫び。

▼大熊会員 いつもありがとうございます。写真有難う。

出席報告

月日	会員数	出席	うち出席規定 適用免除者	出席率	メーク アップ	確定 出席率
1/17	56	42	11	82.35%	1	84.31%
1/24	56	44	11	85.41%		
1/31	56	45	12	86.54%		

